

【学校教育目標】

やる気・ゆう気・元気！一人一人が輝く 竜西っ子
～ふるさとを愛し、夢に向かってよりよく生きる児童の育成～

【研究主題】

「**学びの主体**」として子どもが育つ教育活動の充実
～6年間を見通した学習基盤づくりと学びの質を高める授業づくりを通して～

【研究の仮説】

- ①自ら学びに向かう主体的・協働的な学びを支えるための学習環境を整え、6年間を見通して発達段階に応じた学習習慣を身につける取組を行うことで、児童の主体性や規範意識が高まり、「学びの主体」として児童を育成することができるだろう。
- ②「ひ・か・わ」型学習の徹底とICTの積極的かつ効果的な活用を図り、「個別最適な学び」「協働的な学び」を意識して授業改善や基礎・基本の徹底を行うことで、児童が自ら学ぼうとする意欲が高まり、「学びの主体」として児童を育成することができるだろう。

柱1

主体的・協働的な学びに向かう基盤を築くための学習基盤づくり

学習基盤形成部会

【視点1】「主体的な学び」を支える学習基盤づくり

- (1) 日常的な読書習慣の構築
- (2) 自ら進んで学習するための学習計画の作成

【視点2】協働的な学びを支える学習基盤づくり

- (3) 学習のきまりの徹底に向けた共通実践
- (4) タイピング技能の向上

柱2

「ひ・か・わ」型学習とICTの積極的かつ効果的な活用をもとにした学びの質を高める授業づくり

授業力向上部会

【視点3】基礎・基本の徹底を図るための「ひ・か・わ」型学習の共通実践

- (1) 「ひ・か・わ」型学習とは
- (2) 授業デザインと「やってほしい教師の心がけ17」
- (3) 学びを深めるための「問い返し」
- (4) 授業デザインをもとにした教師の振り返り
- (5) ICTを効果的に活用した授業実践・共有
- (6) 指導力向上のための「板書向上委員会」

【視点4】「個別最適な学び」「協働的な学び」の一体的な充実を図るための授業づくり

- (7) 「聴き合いタイム」の実践
- (8) 「じ・も・と」の視点での振り返り

個別最適な学び
「I can」の発見*

協働的な学び
「We can」の体験*

学級規範意識

学習意欲

確かな学力

学級経営

家庭・地域・CS・地域学校協働活動との連携・協働